

略歴

昭和49年生まれ。大分県出身。48歳。金沢区富岡東在住。妻と2女の4人家族。平成9年、創価大学法学部卒業。平成15年、米国・ワイオミング大学大学院 公共政策学 修士課程修了。大手物流会社を経て、平成27年4月、横浜市議員に初当選、現在3期目。



5月17日(水)～6月1日(木)まで

横浜市会 令和5年 第2回 定例会を開催

物価高騰対策へ 補正予算案を審議・決定

公明党の提案により物価高対策のための地方創生臨時交付金を支給。これを活用し横浜市で補正予算を編成し、住民税非課税世帯への給付金、小中学校の給食費支援、社会福祉施設等の事業者支援、商店街活性化支援、省エネ家電購入促進支援などを決定しました。

《決定した主な施策》

●住民税非課税世帯へ3万円の給付金

7月中旬から対象世帯への案内を発送、
8月中旬以降に順次支給を開始

●省エネ家電の購入費用補助で家計を支援、温暖化対策を促進

- ・エアコン、冷蔵庫、LED照明器具の購入で、1台あたり3万円を上限に購入金額の20%を還元
- ・8月下旬よりスタート

●商店街の集客促進を支援

- ・プレミアム商品券を発行する際のプレミアム分および事務費の一部を補助
- ・広報やイベント実施費用を、商店街の規模に応じて50～1,000万円を上限に助成(補助率2/3)

●学校給食の食材費値上がり分を補填

県の事業で
実施

◆LPガス利用世帯の負担軽減へ

世帯当たり月額380円(半年で2,280円)の値引きのため事業者へ支援金を支給

◆中小製造業の電気代の負担を軽減

特別高圧で受電する中小製造業・倉庫業者に補助(月3.5円/kWh)

◆消費喚起対策「かながわPay」第3弾を実施

新たな 所属委員会が決定

第2回定例会では新年度の各委員会委員の選任も行われ、私も以下任命を頂きました。

◆ 常任委員会

「温暖化対策・環境創造・
資源循環委員会」委員

◆ 「減災対策推進特別委員会」委員長

◆ 議会運営委員会 理事



▲公明党議員団も新体制の15名で出発!



少子高齢化時代の希望と安心へ

出産一時金の地域加算、児童手当の所得制限撤廃、給食の無償化、帯状疱疹予防ワクチンの助成、障害児者の補装具等への交付金など、市民から切望される施策の実現へ、国からの予算措置や制度化を強く求めていくことを要望しました。



▲定例会初日の5月17日、市長へ要望

政務活動最前線

通園バスの安全向上へ

昨年度全国で相次いだ通園バスで児童が取り残される事故を受け、公明党市議団として安全装置の早期導入を求めていましたが、県内で初の設置となったあざみ野白ゆり幼稚園での取組を視察(5月15日)。「装置はあくまでも補助で、運用する人の安全意識が後退しては本末転倒です」との園長の指摘が心に刻まれました。



漁港の賑わいと活性化へ

5月9日、福島直子議員と共に金沢漁港、本牧漁港を訪問し、横浜市漁業組合・黒川和彦組合長、野村隆宏本牧支所長と意見交換。海の環境を守り、市民に開かれた漁港を展望し、懇談が弾みました。

短信

市民の皆さまと共に



恒例のつつじ祭り!

4月29日は金沢シーサイドタウンの自治会対抗のグランドゴルフ大会。穏やかな風吹く晴天の空の下、賑やかな交流戦が展開されました。



各種団体の総会へ

4月26日、金沢区美術協会の年次総会。公募展や会員展、講座など精力的な活動を続けて15周年。私も昨年から新会員に加えて頂きました。



5月12日は行政書士磯子・金沢支部の懇親会。更なる連携を約し、和やかな交流となりました。



5月3日、ヨコハマパレード

快晴の空の下、沿道に多くの皆さまが詰めかけて賑やかに! 公明党市議団もパレードに参加しました。



5月14日、「母の日」

東朝比奈マルシェに伺い、横浜野菜を購入。ハンドメイド雑貨のお店・カプリスさんで、フラワーアレンジメントに初挑戦。皆さまと懇談しながら、楽しい時間を過ごしました。

